

NCU サステナビリティ・プレゼンアワード 2025 に参加して

2025年11月2日に名古屋市立大学桜山キャンパスで行われた、NCU サステナビリティ・プレゼンアワード2025に本校国際英語科2年生の生徒たちが参加しました。高校生6グループ、大学生4グループの計10グループが、持続可能な社会を構築するために自分たちは何ができるか考え、そのアイデアを発表しました。

本校からは、学校設定教科ワールドスタディーズで防災・減災をテーマに活動しているゼミの生徒たちが、「震災時の共助に向けて～外国人に働きかける・協働する～」というテーマでプレゼンテーションを行いました。このゼミの生徒たちは、授業中に地震が起きた際に、デンマークから来た留学生が全く状況を理解していなかったことに危機感を覚え、災害時に外国人を取り残さないコミュニティづくりをするにはどうしたら良いか考えたいということで活動を始めました。このイベントでは、これまでフィールドワークで学んできたことを基に、地域の外国人を防災・減災活動に巻き込む方法を提案しました。

プレゼンテーションの後にはワークショップも行われ、他校からの参加者と交流しながら、持続可能な社会を構築するためのアイデアを共有する時間を持ちました。生徒たちにとっては、自分たちの考えを伝えることができただけでなく、多様な人々に出会うことで多様な考え方に触れ、視野を広げる素晴らしい機会となりました。

